

平成21年度 地球温暖化防止のための

福島議定書

福島県知事 様

わたしたちは、二酸化炭素の排出量を基準年(平成 19 年)より 10 % 減らすことを目標に、
以下のような取組みを実施します。

平成17,18,19,20年より選択する

節電

・夏季はクールビズに取り組み、冷房を28℃以上に設定します。冬季はウォームビズに取り組みニット・ひざ掛け等を活用し、暖房を20℃以下に設定します。 unnecessaryな照明の消灯・昼休み時間の消灯、OA機器等の電源OFFを徹底します。使用していない電化製品のコンセントを抜いて待機電力の削減に努めます。朝顔・糸瓜のエコカーテンで冷房の効率アップに取り組みます。

節水

・節水アダプターを使用し、一度に使用する水の量を減らします。洗車はホースを使わずにバケツ水で行ないます。手洗い・食器洗浄は少量の水で行ない、蛇口をこまめに閉めるように徹底します。

使用燃料の削減

・アイドリングストップ・ふんわりアクセルスタート等エコドライブを徹底します。エコドライブ講習会を実施してエコドライブの推進に努めます。

温暖化対策の取組意識向上のための工夫

・週に一回、事務所周辺や国道周辺のゴミ拾い・清掃を実施し、美化活動に努めます。地球温暖化に関する勉強会を開催して地球温暖化対策に対する取組意識向上に努めます。

ゼロエミッションの取組み(廃棄物ゼロ)【任意】

・コピー用紙は裏面の再利用を徹底しゴミ減量に努めます。社内で使用する封筒・ファイルなどは新品を使用せず、再利用品の使用を徹底します。分別マニュアルを作成し、分別方法の周知・ゴミの分別を徹底し、ゴミの再資源化に努めます。

職場交通マネジメントの取組み(クルマ通勤からの転換)【任意】

・通勤手段転換の呼びかけを行い、徒歩・自転車通勤を奨励します。

事業所名 柳津測量設計株式会社 代表者(職・氏名) 代表取締役 天野俊彦

二酸化炭素の排出量削減のため、ともに取り組みましょう。
平成21年8月1日

福島県知事 佐藤雄平

